

「文武不岐」を貫く、主体性溢れる生徒の育成と、

チャレンジを繰り返し、未来へ羽ばたく学校へ

ホームページをご訪問いただき、ありがとうございます。

本校は今年度創立 112 周年を迎え、二万七千人を超える同窓生を輩出している県下有数の伝統校です。明治 44 年創立の石川県江沼郡立実科高等女学校（後に石川県立大聖寺高等女学校と改称）、大正 12 年創立の石川県立大聖寺中学校を前身とし、昭和 23 年の学制改革により、現在の石川県立大聖寺高等学校となりました。

1 一人ひとりの高き目標達成を目指し、学校全体が挑戦を続けます

それぞれの習熟度に応じた細かな授業展開、それぞれの志望や方向性に応じた伝統的な戦略的補講、県内最古の弓道部をはじめとする「チーム聖高」の精神が引き継がれる部活動、これらすべての教育活動の展開が、本校の武器です。

2 チャンス、チャレンジ、チェンジで、主体性と文武不岐を実現する

学習活動と部活動等の課外活動は決して別々なものではありません。一体であり、互いに相乗効果をもたらす、つまり文武不岐です。主体性溢れる活動のもとで得た経験と自信、そして探究活動の歩みが、将来の飛躍への土台となります。チャンスを自分で見つけ、数多くチャレンジして、自分をチェンジさせていくことで、その実現を図ります。

3 先進的かつ多様な学習・進学指導への変革

昭和の時代から「進路指導の大聖寺」として定評があり、平成 28 年度設置の特別進学クラス「SPARKS」も地域に認知されました。さらに、令和の日本の教育・入試改革を踏まえ、現在、学習・進学指導の変革として、「G I G A スクール構想」実現による ICT 拡大活用と推薦入試対応の進学戦略を遂行中です。

4 伝統の真価を受け継ぎ、さらなる進化を目指します

全国各地の二万七千人を超える多くの同窓生によってよき伝統が受け継がれ、そこに真価が宿り、未来へ向かってのさらなる進化の自覚が芽生えます。今後とも、本校に対するご理解、ご協力と温かいご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

石川県立大聖寺高等学校
校長 米口 一彦